広島大学理学研究科 数学教室談話会

平成29年5月16日(火)午後1時 広島大学理学部B棟7階B707教室

中川 義行 氏(大阪産業大学)

題目:学術研究の倫理と経済社会の倫理

今回のテーマは、講演者が龍谷大学で行っている講義「現代社会の諸問題」のトピックから、倫理と科学技術に絞って、学術研究に携わる者として知っておいた方がよいと思われる社会変化について述べる。倫理とは、普遍性のある理詰めの「法則」に基づくものではなく、正義感に関する文化背景やその時代の国民感情などに強く依存せざるをえない「規範」に基づいて構築されるものである。その意味では、倫理は、道徳や宗教と同根の部分を有する。しかし、この根拠の緩やかな倫理の、その最大公約数的な部分が明文化され、さらに罰則で設けられると法令となって、一定の制約条件を関係者に課すことになる。で、この頃、科学研究や技術管理の倫理規範について、議論が一部で活発に行われている。だが日本の場合、現場から自然発生的に起こる議論は少なく、マスメディアや世論に誘導されて省庁や組織上部が泥縄式で行っていることが多い、そのため、研究組織維持や経済的利益を重視する人々の倫理観が強く反映されたか、研究組織維持や経済的利益を重視する人々の倫理観が強く反映されたり、研究組織維持や経済的利益を重視する人々の倫理観が強く反映されたり、研究組織維持や経済的利益を重視する人々の倫理観が強く反映されたと意味を表別について、講演者が調べたニュースや法令を中心に、今後発生が予測される倫理逸脱問題や、現場の研究者が無意識のうちに陥りかねない倫理逸脱など、警戒すべきことについて述べる。

同日午後2時より理学部B棟7階応接会議談話室(B710)において講演者を 囲んでのお茶会を開きます。お気軽にご参加ください。

問合せ先:

広島大学理学研究科数学教室談話会係 〒 739-8526 東広島市鏡山 1-3-1

電話: 082-424-7330 (川下美潮)

email: kawasita@hiroshima-u.ac.jp

最新の教室情報はホームページをご覧ください。

http://www.math.sci.hiroshima-u.ac.jp/index-j.html

※ 本セミナーは、5研究科共同セミナーを兼ねています。